

第2期データヘルス計画 中間評価後の目標管理一覧表（能登町）令和2年～令和5年

健康課題		達成すべき目的	課題を解決するための目標	実績		目標					現状値の把握方法	他計画との整合性
				初期値	中間評価	中間目標	目標値	目標値	目標値	最終評価値		
				H28	R1	R1	R2	R3	R4	R5		
未受診者対策 ○健診未受診者が6割いる。健診未受診者の7割弱が生活習慣病治療中である	中長期目標	脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症による透析の医療費の伸びを抑制する	1. 脳血管疾患の総医療費に占める割合の減少(脳出血・脳梗塞)	1.5%	1.4%	1.0%	1.0%	1.0%	1.0%	1.0%	KDBシステム	能登町第二次総合計画 能登町健康づくり計画
			2. 虚血性心疾患の総医療費に占める割合の減少(狭心症・心筋梗塞)	4.7%	3.6%	4.0%	4.0%	3.5%	3.5%	3.5%		
			3. 糖尿病性腎症による新規透析導入者数の減少	2人	3人	2人	2人	2人	2人	2人		
○40～50歳代の受診者が少なく、特に男性の受診者が少ない ○がん検診受診率が低い(特に胃がん検診が低く、肺がん検診も減少傾向) ○歯周疾患検診受診率が低い  重症化予防対策 ○健診受診者の高血圧・脂質異常・糖尿病有病者の割合が改善していない(特に糖尿病治療者の割合が高く、コントロール不良者の割合も増加している) ○血糖検査HbA1c5.6以上の要指導者の割合が多い  ○メタボリックシンドローム該当者が改善しない。(血圧、脂質、血糖のリスクの重なるの該当が多い) ○習慣的に運動している人が少ない ○夕食後2時間以内に就寝する人が多い ○毎日飲酒する人、適量以上(1～3合)の飲酒をする人が多い  ○医療機関受診勧奨対象者が医療機関受診に繋がっていない ○一人あたり医療費が高い ○医療費のがんに占める割合が増加している	アウトカム指標	脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症の発症を予防するために、高血圧、脂質異常症、糖尿病、メタボリックシンドローム等の対象者を減らす 特に、メタボリックシンドローム該当者と糖尿病に対応する	4. メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合減少	34.5%	37.6%	32.0%	36.0%	35.0%	34.0%	33.0%	法定報告 KDBシステム 合算シート	能登町第二次総合計画 能登町健康づくり計画
			5. 健診受診者の高血圧者の割合減少(160/100以上)	4.2%	4.7%		4.5%	4.0%	3.5%	3.0%		
			5-1 健診受診者の高血圧者で未治療者の割合減少	63.2%	55.4%		45.0%	35.0%	25.0%	15.0%		
			6. 健診受診者の脂質異常者の割合減少(LDL180以上)	1.4%	2.1%		1.8%	1.5%	1.2%	0.9%		
			6-1健診受診者の脂質異常者で未治療者の割合減少	91.3%	93.9%		85.0%	75.0%	65.0%	55.0%		
			7. 健診受診者の血糖異常者の割合減少(HbA1c6.5以上)	10.6%	13.1%		12.4%	11.7%	11.0%	10.5%		
			7-1健診受診者の血糖異常者(HbA1c8.0)で未治療者の割合減少	33.3%	9.0%		8.0%	7.0%	6.0%	5.0%		
			8. 糖尿病の未治療者を治療に結び付ける割合60%以上	把握できず	45.5%	46.0%	50.0%	53.0%	57.0%	60.0%		
			9. 特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率25%	11.7%	21.5%	16.0%	18.0%	20.0%	22.0%	25.0%		
短期目標	アウトプット指標	特定健診受診率、特定保健指導の実施率の向上により、メタボ該当者、重症化予防対象者を減らす	10. 特定健診受診率60%以上	42.8%	47.2%	50.0%	50.0%	55.0%	57.0%	60.0%	特定健診・特定保健指導結果法定報告(厚生労働省)	能登町第二次総合計画 能登町健康づくり計画
			11. 特定保健指導実施率65%以上	59.1%	63.2%	65.0%	65.0%	65.0%	65.0%	65.0%		
			12. 糖尿病の保健指導を実施した割合60%以上(HbA1c6.5以上)	32.6%	53.1%	49.0%	54.0%	56.0%	58.0%	60.0%		
		がんの早期発見、早期治療	13-1がん検診受診率(20～69歳)胃がん検診 50%以上	9.0%	9.2%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	地域保健報告等	能登町第二次総合計画 能登町健康づくり計画 保険者努力支援制度
			13-2 肺がん検診 50%以上	20.3%	16.9%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%		
			13-3 大腸がん検診 50%以上	13.9%	27.1%	25.0%	28.0%	30.0%	32.0%	35.0%		
			13-4 子宮頸がん検診 50%以上	18.8%	24.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%		
			13-5 乳がん検診 50%以上	20.3%	28.0%	25.0%	30.0%	30.0%	32.0%	35.0%		
		14.5つのがん検診の平均受診率(20～69歳)	16.4%	21.0%		22.0%	23.0%	24.0%	25.0%			
		15.5つのがん検診の平均精検受診率(20～69歳)	78.6%	88.7%		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%			
糖尿病の重症化を予防する	16.特定年齢(40.50.60.70歳)で歯周疾患検診を受ける人の割合		6.6%		7.6%	8.6%	9.6%	11.0%	地域保健報告等	能登町第二次総合計画 能登町健康づくり計画 保険者努力支援制度		
	自己の健康に関心を持つ住民が増える(健診受診者が増える)	17.健診まる得券の利用率が48%以上(R5年事業の見直し)	36.5%	43.8%	45.0%	45.0%	45.0%	47.5%	48.0%	すこやかまちづくり事業指標	保険者努力支援制度	
後発医薬品の使用により、医療費の削減	18.後発医薬品の使用割合80%以上(数量シェア集計表国保連作成から把握 年度末3月審査分を使用)	39.0%	77.2%	70.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	厚生労働省公表結果	保険者努力支援制度		